



■27年度はこんなことします!■

4月	・高島鞆之助没後100周年記念企画展(15~30日 16日間) ・春の茶会「維新ふるさとCafé」(29日~5月6日)
5月	・PTA講座「子どもに語る鹿児島の歴史」(17日)
6月	・第1回歴史講座「西郷従道の生涯」(19・20日)
7月	・親子歴史講座「銅像にみる鹿児島の歴史」(26日) ・維新ふるさとショップオープン1周年感謝祭(22日)
8月	・教職員講座(11・12日) ・企画展「維新を歩く原画展～大園康広が描く街中の歴史」
9月	・第8回西郷隆盛をしのぶ維新ふるさと館書道展
10月	・第2回歴史講座
11月	・KOSHOU(古書)展 IN 維新
12月	・第4回維新ふるさと館歴史シンポジウム(13日) ・第3回歴史講座
1月	・第4回維新ふるさと館新春寄席・第4回歴史講座
2月	・第5回歴史講座
3月	・第5回西南戦争戦跡めぐり・第6回歴史講座

※講座等は、開催時期・内容等が変更になる場合もあります。

温故地新

ふる故きを温ね、地元を新たに。

■タクシー運転手さん、研修

3月16日から19日の4日間、約100名の南国タクシイ(株)運転手さんが当館で鹿児島の歴史について研修。タクシーの運転手さんは街中を走る、ということで、歴史解説員が「鹿児島の銅像」から鹿児島の歴史を紹介しました。「この銅像の人はこんなことをした人だったんですね。観光客へぜひご案内したい」と、熱く語る運転手さん。車内で鹿児島の歴史に花が咲き、観光客に喜んでいただける、その一助が当館もできたのではないかと思います。



当館では企業、団体向けに各々の目的にあわせた研修を行っております。ぜひご活用ください。

●運転手さんの活躍を期待します

■西南戦争戦跡めぐり

3月8日(日)に西南戦争戦跡めぐりを実施しました。熊本県内の西南戦争戦跡を、歴史解説員の解説を交えながらバスで巡るというもので、当日は晴天に恵まれ、45名が参加。

薩軍戦没者の墓碑のある延寿寺の住職のお話、西南戦争最後の激戦地、田原坂では熊本市の中原主任文化財保護主事から、新たに発見された弾痕や薬莢の数々など現地の方の詳しい説明も聞くことができ、参加者からも「その場所に居て、解説を聞くことができ、昔にタイムスリップすることができた」と好評でした。



維新ふるさとショップ～書籍の紹介～ 大好評!『西郷どん〇〇』シリーズ



維新ふるさとショップで一番人気の書籍コーナー。29点の書籍のほとんどが鹿児島の出版社発行。地元・鹿児島だからこそ、多彩でディープな内容が県外からお越しのお客様にも好評です。

なかでも売れ筋の上位を独占するのが、『西郷どん〇〇』シリーズ。西郷さんの教えを、現代の子どもたちの生活に置き換えて解説した『西郷どんの教え』、西郷さんの人となりを表すおもしろエピソード満載の『西郷どんの逸話』、西郷さんを育んだ薩摩の文化を紹介した『西郷どんと薩摩土風』。

青少年向けの分かりやすい文章とお手ごろな価格で、歴史初心者の方やお子様、お孫様への贈り物としても最適です。

当館にお越しの際は、ぜひ書籍コーナーへ足をお運びください。

明治維新を分かりやすく、楽しく

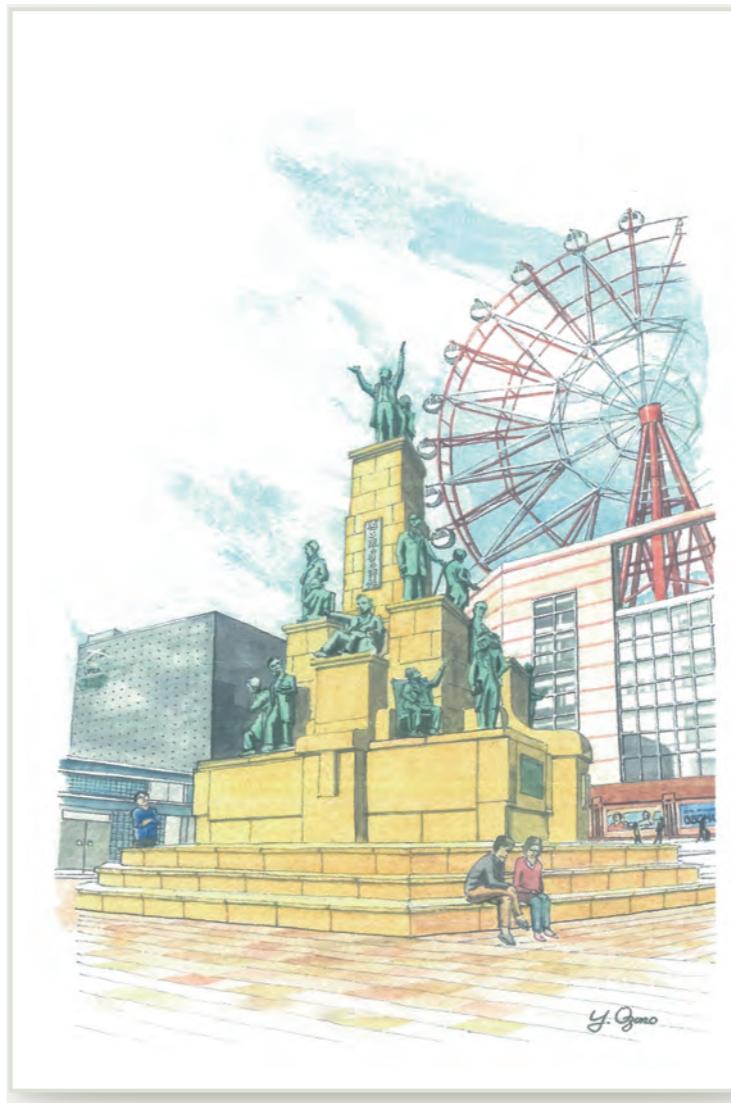
ISHIN 維新

維新ふるさと館情報紙
【No.13】

平成27年(2015年)春季号
発行:鹿児島市維新ふるさと館
〒892-0846 鹿児島市加治屋町23番1号
TEL.099-239-7700/FAX.099-239-7800
<http://www.ishinfurusatokan.info>

維新を歩く

若者たちの夢の実現のシンボル 「若き薩摩の群像」



若き薩摩の群像(鹿児島市中央町) 画 / 大園 康広

日本の近代化の先駆けとなり、薩摩の開明性を世に知らしめたのが「薩摩藩英國留学生」である。今年はその渡欧から150周年にあたる。薩摩の若者たちへの「志のシンボル」として昭和57年に建立されたのが、鹿児島中央駅前広場に立つ「若き薩摩の群像」である。

かつては広場のどの方向から見てもすぐ目につく存在であり、市民の憩いの場として群像周辺で集う若者の姿など、のどかでほほえましい風景もみられたが、中央駅周辺の発展と共に周辺にビルが立ち並び、今では群像もあまり目立たなくなってしまった。

群像の一体一体をよく見ると、とても質実剛健を誇った武士であったとは思えないほど、現代的な顔とポーズであることに気付く。当時はまだ国禁を犯しての海外渡航であり、国内で勤王の志士が「維新回天の業」に命を懸けたのと同様、留学生もまた未知の世界に命がけで挑んだのである。

「百聞は一見にしかず」といわれるが、まさに、考えていたこと、学んで知ったつもりでいたことが根底から覆されるなど、驚きの連続であったと同時に、母国意識にも目覚めたと手記にある。

「人生は、人の出会いによって大きく変わる」、身近な廻りの人との交わりも大切であるが、鹿児島の若者たちが、「若き薩摩の群像」の意気を感じ取り、海外に広く視野を広げ、大きく羽ばたいてくれることを期待したい。

(文/福田賢治維新ふるさと館特別顧問)

